



独立行政法人自動車技術総合機構
京都事務所 登録確認調査員
【事務官】 令和2年4月入局

略歴

- 令和2年4月 独立行政法人自動車技術総合機構
近畿検査部 管理課
- 令和4年4月 近畿運輸局 総務部 人事課
- 令和6年4月 独立行政法人自動車技術総合機構
京都事務所 登録確認調査員

近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

大学生の頃、公務員か民間企業かどちらを志望するか決めかねており、両方のインターンに参加することにしました。そこで元々交通系に興味があったことから近畿運輸局のインターンに参加したところ、業務が多岐にわたること、職場の雰囲気が穏やかなことに魅力を感じ、公務員ひいては近畿運輸局を志望し、入局しました。

現在はどんな業務に携わっていますか。

現在は(独)自動車技術総合機構へ出向し、自動車の登録に関する受付業務を行っています。具体的には車の所有者を変える名義変更や転居に伴う住所変更、廃車手続きなどです。窓口には手続きに慣れている行政書士、自動車関係の方だけでなく、全く初めての方、外国の方など様々な方がお越しになるため、来庁者の理解度に応じた案内が求められます。入局5年目にして初めての窓口業務のためまだまだ至らない点が多く、勉強の毎日です。



これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

これまでで最も印象に残っている仕事は人事課在任時に担当した運賃改定に伴う職員の通勤手当認定です。私は諸手当(通勤手当・住居手当・扶養手当・単身赴任手当)の認定を担当していました。特に件数が多いのが通勤手当で、異動や転居等で通勤経路に変更が生じた場合に認定作業が必要になります。当局では4月異動が多く、半数近い職員の通勤経路が変わるため、例年3月は認定作業に追われ非常に忙しいのですが、私の在任中はそれに加えて関西私鉄の大部分でバリアフリー料金加算に伴う運賃改定が実施予定だったため、異動しない職員の通勤手当認定も見直す必要が生じ、結果的にほぼ全職員の通勤手当認定を行わなければなりません。4月給与作業まで約1か月という限られた期間で認定作業を終えることができるか不安と焦りの気持ちで一杯でしたが、上司や先輩の協力もあり4月給与で対象職員に無事通勤手当を支給することができたときはほっとしたと同時に大きな達成感を得たことを覚えています。

近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

近畿運輸局の魅力は業務の幅広さと働きやすい職場環境だと思います。基本的に2年ごとに異動のため、比較的早いスパンで様々な業務に携わることができます。業務が一変するため、毎回着任早々は苦労しますが、様々な専門分野の知識を身につけることができ、とても勉強になります。また、周りの上司や先輩方はとても優しく、仕事の基本である報連相がしやすい職場環境です。福利厚生面でいえば、年次休暇を取得しやすいため、仕事とプライベートを両立できます。異動範囲も近畿圏内のため、転居の必要性もなく、人生設計を立てやすいのも魅力の一つです。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

国家公務員は全体の奉仕者として国民生活を支えることが仕事ですが、どの方面からアプローチするかは官庁により異なり、当局では交通、輸送、観光の側面から国民生活を支えています。交通系に興味がある方はもちろんのこと、現時点で交通に興味がない方、どのような仕事に就きたいか決まっていなくてもぜひ説明会や座談会、官庁訪問にご参加いただき、当局の業務や雰囲気を知っていただけたらと思います。また、せっかくの機会ですので、様々な官庁の説明会に参加してみてください。そして、最終的に当局を志望していただけたら大変うれしく思います。将来皆様と一緒に働くことができる日を楽しみにしております！

